

テーマ、課題

テーマ1	「動き」を示す漢字をつかってぱらぱらマンガを作る

授業や活動

なんの	国語、 言語学習、 コミュニケーション、 アニメーション系、 教育系
いつ どのくらい	2h～3h(休憩コミ)
どこで	教室
対象	中学生～大人

達成目標

漢字を知らない人に見せて、その字が何を表すか理解してもらえる(ことを意識する)

模擬ワークの計画 (準備、当日の時間配分や進行など)

<ul style="list-style-type: none"> ・課題説明 (10~15m) <ul style="list-style-type: none"> お題、流れ、作業内容、到達目標の共有 制作上の注意点、サンプル文字、サンプル作品 途中(30mくらい)で進捗確認 ・ワーク (1h) <ul style="list-style-type: none"> 各参加者の「文字」は非公開 or ネタが重ならないように公開もあり? ・発表 (人数によるが30m~60m) <ul style="list-style-type: none"> 作品を見せる 文字を選んだ理由 工夫した点、難しかった点 ・振り返り (30m~60m?) <ul style="list-style-type: none"> 作品を第三者(ゲスト等、漢字を知らない人)にみてもらう さらにわかりやすくする提案
--

メモ 講習会での話し合い、アドバイスなど

<p>「ビフォーアフター」の「ビフォー」にアクション(動き)の漢字を使うとわかりづらくなる? アクションはビフォー→アフターの要因であるため</p> <p>同じ漢字をたくさん書いていると頭の中で崩れてくる</p>
--